

		EZ-WIN総合評価シート										2110.9 東京11R サウジアラビアRC(G3) 2歳OP 芝1600m 15:45										結果		払戻し			
間隔	神の見解	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ	総合評価点数	人気	着順	単勝	複勝
6	◎	○	1	1	栗)スタニングローズ	牝2	54	3	B		D	C+	12,2	4,1	3,1	65	90	55	戸崎圭	高野友	展		46				
7			2	2	美)ケッツァー	牡2	55	7	B				7,7	6,1		33	73	13	柴田大	高橋祥			25				
9	▲	×	3	3	美)ステルナティーア	牝2	54	1	A				8,1			63	85	70	福永祐	岩戸孝		昇級	43				
4			4	4	美)ガトーフレーズ	牝2	54	6	C				6,3	10,1		13	58	14	M. デ	清水英			18				
2			5	5	栗)ロードリライアブル	牡2	55	5	B				2,8	6,1	1,3	14	130	17	横山武	清水久	展	短縮	34				
18	○	◎	6	6	美)コマンドライン	牡2	55	2	A				5,1			60	82	55	C. ル	国枝栄		昇級	53				
4		★	7	7	栗)ウナギノボリ	牡2	55	4	B		▲		8,1			50	85	30	菅原明	音無秀			35				

開幕週、良馬場、小頭数。

ほぼ間違いなく、直線のトップスピード競走となりましょう。

ならば、ディーブ×インリアリティ系と言う

直線スピード強化配合馬の6番コマンドラインが本命。

ちなみに、ディーブ産駒はこのレースで3戦して2勝3着1回。

○1番は母父にクロフネを持つ牝馬。

クロフネ持ちの牝馬は高速馬場のマイル戦に強く

父キングカメハメハはNHKマイル勝ち馬。

キンカメ産駒は、当コース2歳戦の複勝率が60%で、

ディーブ産駒と双壁を成す種牡馬でもありますな。

このレースにキンカメ産駒が出走するのは

これが初めてで、レースデータはありませぬが、

血統からは◎と甲乙つけがたい存在。

前走の新潟2歳Sは、スタートで躓き後方からのレースとなり

上り3F32秒台でも、物理的に届かぬ展開でございました。

発馬が5分であれば、◎と勝ち負けになりましょう。

★7番ウナギは米国型ストームバード系ドレフォン産駒。

米国型ノーザンダンサー系は2歳戦では芝で走る馬が多く、

ドレフォン産駒は今のところ賞金シェアが、

芝7割、ダ3割で芝向きの種牡馬でございますな。

前走は後半より前半が速い「前傾ラップ」のレースで

上り最速34秒8で差し切り勝ち。

ペースが速く、追走にまごつき、3角あたりで肩ムチが入る始末。

特にムキになるタイプでもなさそうで、距離延長で追走が

楽になれば、直線で弾ける可能性は十分でございましょう。

×3番は、当レース2着馬のステルヴィオの全妹。

母父がサドラーズウェルズの全弟フェアリーキング系で、

開幕東京の高速馬場ではどうか？

ちなみに全兄ステルヴィオが2着した年の馬場は「稍重」

前走は上り3F32秒台で走っていますが、

前半3Fが37秒後半のスローペースでのもので、

野芝の軽い馬場なら、特別速い上り時計ではないかと。

馬券は

馬連◎○★の3頭ボックス3点

3連複 ★ー◎○×の3点